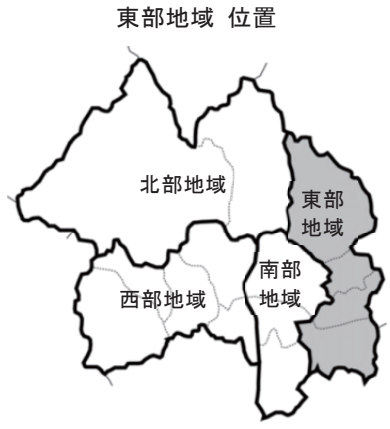
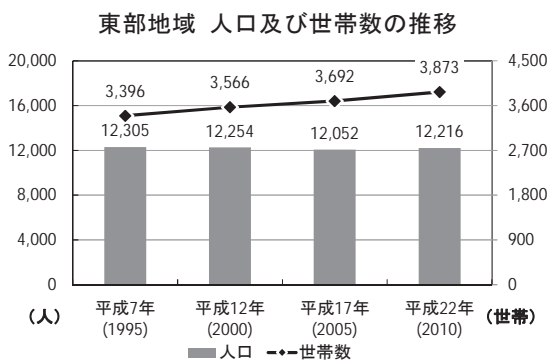


## 4. 東部地域

### （1）地域の概要

| <p>位置・地勢</p>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>東部地域は市の東部に位置する三須，服部，阿曾，山手地区の区域で，北側から東側にかけて岡山市に接しており，南側は倉敷市に接しています。</li> <li>地域の北部は鬼城山等の山間部となり，血吸川や砂川の源流域となっています。</li> <li>地域の中央部は，血吸川や砂川，前川流域の平野が広がります。</li> <li>地域の南部は丘陵地となっており，丘陵北麓の平野には田園地帯が広がります。</li> </ul> <div style="text-align: right;">  <p>東部地域 位置</p> <p>北部地域<br/>西部地域<br/>南部地域<br/>東部地域</p> </div>  |          |        |          |             |        |       |              |        |       |              |        |       |              |        |       |
|-----------------|--|----------|--------|----------|-------------|--------|-------|--------------|--------|-------|--------------|--------|-------|--------------|--------|-------|
| <p>人口・世帯</p>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>東部地域の人口は，約1万2千人と横ばいで推移しています。また，世帯数は増加傾向となっています。</li> <li>高齢化率<sup>*</sup>は28.7%と，市平均（26.4%）を上回っています。</li> <li>年少率<sup>*</sup>は14.5%と，市平均（14.5%）と同水準となっています。</li> </ul> <div style="text-align: center;">  <p>東部地域 人口及び世帯数の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年次</th> <th>人口 (人)</th> <th>世帯数 (世帯)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成7年 (1995)</td> <td>12,305</td> <td>3,396</td> </tr> <tr> <td>平成12年 (2000)</td> <td>12,254</td> <td>3,566</td> </tr> <tr> <td>平成17年 (2005)</td> <td>12,052</td> <td>3,692</td> </tr> <tr> <td>平成22年 (2010)</td> <td>12,216</td> <td>3,873</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成27（2015）年1月時点</p> <p>出典：総社市統計書</p> </div> | 年次       | 人口 (人) | 世帯数 (世帯) | 平成7年 (1995) | 12,305 | 3,396 | 平成12年 (2000) | 12,254 | 3,566 | 平成17年 (2005) | 12,052 | 3,692 | 平成22年 (2010) | 12,216 | 3,873 |
| 年次              | 人口 (人)   | 世帯数 (世帯) |        |          |             |        |       |              |        |       |              |        |       |              |        |       |
| 平成7年 (1995)     | 12,305   | 3,396    |        |          |             |        |       |              |        |       |              |        |       |              |        |       |
| 平成12年 (2000)    | 12,254   | 3,566    |        |          |             |        |       |              |        |       |              |        |       |              |        |       |
| 平成17年 (2005)    | 12,052   | 3,692    |        |          |             |        |       |              |        |       |              |        |       |              |        |       |
| 平成22年 (2010)    | 12,216   | 3,873    |        |          |             |        |       |              |        |       |              |        |       |              |        |       |
| <p>土地利用</p>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>全域が都市計画区域で，山手出張所周辺が市街化区域（第一種住居地域）に指定され，その他は市街化調整区域に指定されています。</li> <li>平野部に広がる農地の多くは，農用地区域に指定されています。</li> <li>北部の山間部は吉備史跡県立自然公園に，南部の丘陵地は吉備路風土記の丘県立自然公園に指定されています。</li> <li>国道429号や国道180号，国道180号総社バイパス沿道付近では，近年，住宅開発が増加する傾向が見られます。</li> <li>岡山総社インターチェンジ周辺では近年，広域交通の結節点としての利便性の良さから工業・流通施設の立地が相次いで行われており，これら施設の立地需要が高まっています。</li> </ul>  |          |        |          |             |        |       |              |        |       |              |        |       |              |        |       |
| <p>交通・都市施設等</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の東部には岡山総社インターチェンジが立地しています。インターチェンジに接続する国道180号，国道180号総社バイパス，及び地域を南北につなぐ国道429号を骨格とする道路網が形成され，本市の東の玄関口として交通利便性は高い状況となっています。</li> <li>地域の中央部にJR服部駅があり，周辺には岡山県立大学が立地しています。</li> <li>地域の公共交通機関として，路線バス地頭～岡山線が運行されるほか，デマンド型の新生活交通（雪舟くん）が運行されています。</li> <li>前川沿川にアクアセンター吉備路（し尿処理施設）が立地しています。</li> </ul>   |          |        |          |             |        |       |              |        |       |              |        |       |              |        |       |
| <p>環境・景観</p>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>地域北部の吉備史跡や地域南部の吉備路風土記の丘の両県立自然公園一帯を中心に，豊かな自然環境と鬼ノ城や備中国分寺，古墳等の古代吉備の国の歴史的文化的遺産が多く残され，観光地として賑わいをみせています。</li> <li>国道429号東側の沿道には農地が広がり，点在する集落とともに美しい田園景観が形成されています。</li> <li>山間部や丘陵地には，自然豊かな里山の景観が残されています。</li> </ul>  |          |        |          |             |        |       |              |        |       |              |        |       |              |        |       |

## （２）地域の課題と方向性

- ・東部地域では、国道 429 号や国道 180 号、国道 180 号総社バイパス沿道付近を中心として、近年住宅開発が増加する傾向が見られます。そのため、幹線道路沿道の無秩序な開発を抑制し、計画的な土地利用を誘導していくことが求められます。
- ・岡山総社インターチェンジ周辺では、広域交通の結節点としての利便性の良さから工業・流通施設の立地需要が高まっており、適地の検討を行う等、産業振興に向けた計画的な土地利用の誘導が求められます。
- ・地域の人口は横ばいで推移しており少子・高齢化の進行も比較的穏やかですが、岡山県立大学の立地、また歴史文化と自然豊かな地域特性を活かし、多様な主体の交流のもと、地域の活力の向上に向けたまちづくりが求められます。
- ・ＪＲ服部駅及び岡山県立大学周辺は、多様な人々の交流や活動が期待される地域としてのポテンシャルが高まっており、学術文化、産官学連携を中心とした大学との融合による都市機能の増進を図りながら、本市東部の玄関口として拠点の形成が求められます。
- ・県立自然公園を中心とする豊かな自然環境及び吉備路の歴史的景観の保全のもと、市の東の玄関口として、多様な歴史的文化的遺産等を活かした観光振興など、東部地域の魅力向上を図る必要があります。
- ・市民アンケート結果からは、利便性の高い幹線道路沿道への店舗等の誘致を望む意見や、駅やバス停までが遠い等の意見が挙げられました。このため、市民の交通実態や買い物需要を踏まえた適切な沿道土地利用のあり方に関する検討や公共交通サービスの充実等、地域住民の生活利便性の向上のための取り組みが求められます。



国道 180 号総社バイパス



地域拠点（ＪＲ服部駅・岡山県立大学周辺）



岡山総社インターチェンジ周辺



吉備路風土記の丘（備中国分寺）

（3）地域づくりの目標

地域づくりのテーマ

吉備の歴史文化と学術・産業が花開く  
懐かしさと新しさが出会う交流のまち

～歴史的文化的遺産を守り，大学，産業，観光と共存する広域交通の結節点として，市外の来訪者を迎え，新しい吉備文化を発信していく交流地域～

地域づくりの目標

- 豊かな自然環境と歴史文化，人々の営みが育んだ吉備文化の香る特色ある風土を守り育て，観光と暮らしが両立する，魅力的な地域づくりを目指します。
- 恵まれた広域交通条件や岡山県立大学を中心とした学術・文化施設の立地を活かし，交流の推進と産業の振興を目指します。

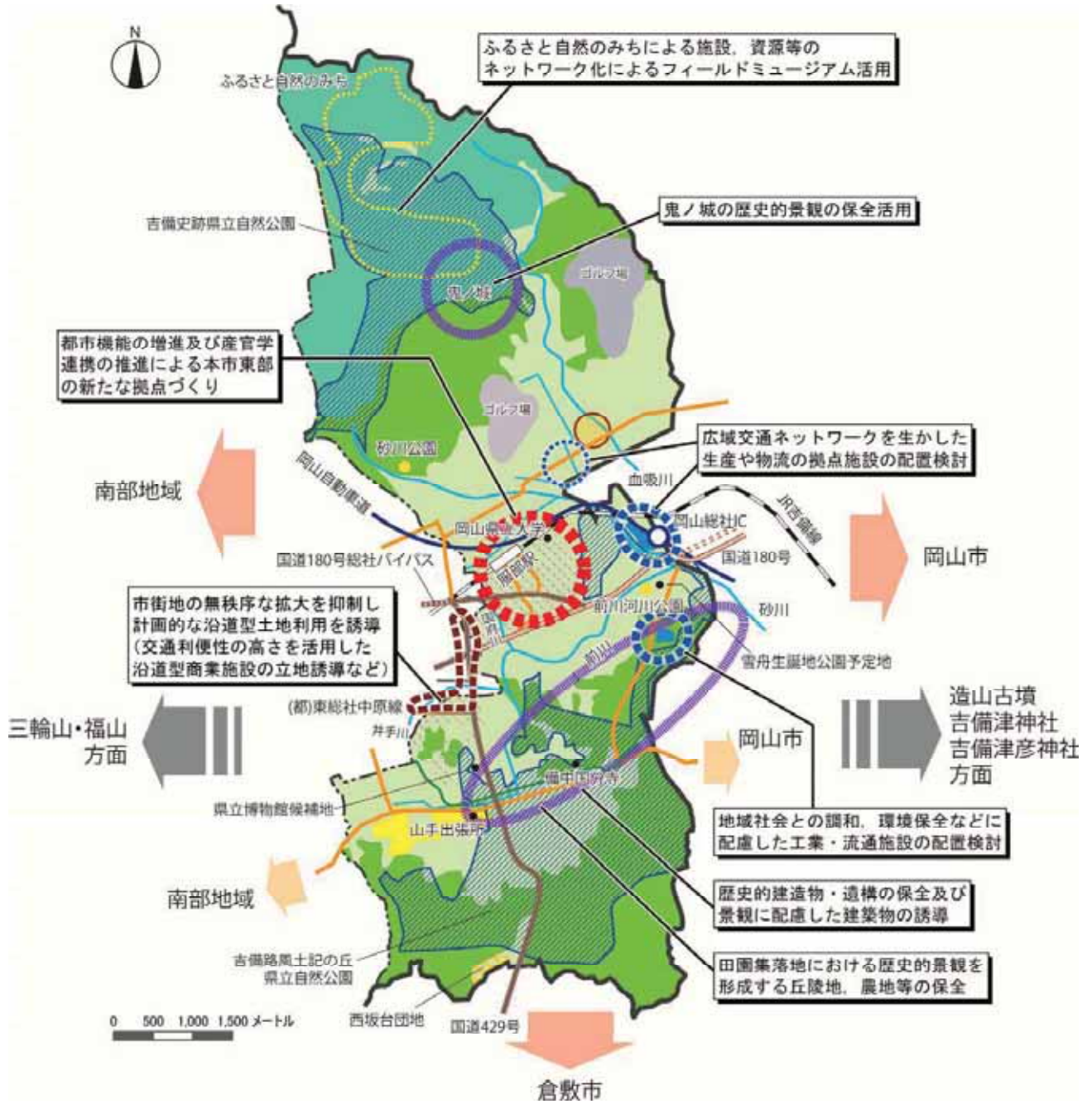
（4）地域づくりの方針

| 方針・項目          |                 | 主な取り組み  |
|----------------|-----------------|---|
| 地域の特性を活かした土地利用 | 工業・流通地，工業・流通ゾーン | <ul style="list-style-type: none"> <li>・岡山総社インターチェンジ周辺の長良地区，赤浜地区の既存の工業地，流通施設集積地及びその周辺は，工業・流通ゾーンと位置付け，広域交通ネットワークを活かして生産や物流の拠点施設の配置を進めていきます。</li> <li>・阿曾地区の一般県道総社足守線沿道は工業・流通ゾーン（検討地区）と位置付け，地域社会との調和や環境保全等に配慮した工業・流通施設の配置を検討します。</li> </ul>                             |
|                | 住宅市街地           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街化区域（第一種住居地域）に指定されている山手出張所周辺の区域については，宅地と農地，また宅地と工業地の混在解消や生活環境の改善・向上に努め，利便性，安全性に配慮した，暮らしやすい居住地の形成を進めます。</li> <li>・道路が狭小で防災上の課題を持つ地区については，老朽建築物の建て替え・不燃化，オープンスペースの確保等地区の実情に応じた施策を検討し，住環境の改善と防災性の向上に向け，長期的な再整備を進めます。</li> </ul> |
|                | 地域拠点            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・JR服部駅・岡山県立大学周辺は，多極ネットワークの結節点として，公共交通サービスの充実等による交通利便性の向上を図ります。</li> <li>・本市東部の玄関口として，都市機能の集積・増進を図るとともに，大学との融合による産官学連携を推進し，にぎわいのある学術文化の香り高い地域の形成を図ります。</li> </ul>   |

| 方針・項目                        |                        | 主な取り組み   |
|------------------------------|------------------------|--|
| 地域の特性を活かした土地利用               | 幹線道路沿道<br>計画的土地利用誘導ゾーン | <ul style="list-style-type: none"> <li>・国道 429 号及び(都)東総社中原線沿道は、無秩序な立地を抑制する計画的土地利用誘導ゾーンと位置付け、まちなかの人口密度の状況や商業・業務施設等の立地動向を見極めながら、交通便利性の高さを活用した沿道型商業施設の立地誘導など、地域振興への寄与や周辺環境との調和に配慮しつつ、秩序ある土地利用を誘導します。</li> </ul>   |
|                              | 農地・集落地                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・乱開発を防止し、優良な農地を保全するとともに、阿曾地区、三須地区周辺において、農業を活かした観光農園、特産品販売所等の整備・充実を図ります。</li> <li>・既存の集落地においては、商店、診療所等の日常生活に必要な機能が徒歩圏内に集積し、各集落を公共交通サービス等でつなぐ、「集落地生活拠点」の形成等コミュニティの維持に努め、生活道路、下水道等の整備や地区計画、建築協定等を活用した居住環境と防災性の向上に努めるなど、生活環境の改善を図ります。</li> </ul>  |
|                              | 丘陵地                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・吉備路風土記の丘陵立自然公園一帯の丘陵部においては、歴史的文化的遺産を多く有するとともに、自然環境と一体となった歴史的景観の保全とともに、観光振興に資する活用整備を進めます。</li> </ul>   |
|                              | 山間地・森林地域               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林は、水源かん養や洪水の調節、空気の浄化、動植物の生息環境など都市全体の中で重要な役割を果たしていることから、その維持・保全を図ります。</li> </ul>   |
|                              | その他土地利用                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街化調整区域において配置されている既存の住宅団地（西坂台団地等）については、周辺環境との調和に配慮しつつ住環境の保全を図ります。</li> </ul>   |
| 快適で<br>利便性の<br>高い交通<br>環境づくり | 道路                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市軸（総社－岡山都市軸）と地域間連携軸による幹線道路網を形成するとともに、幹線道路や鉄道駅と連携する生活道路網の整備を進め、広域との連携強化や地域内交通の円滑化を図ります。</li> <li>・一般県道総社足守線バイパス等幹線道路の整備改良を関係機関に働きかけていきます。</li> <li>・岡山空港へのアクセス向上に向けて、関係機関と連携し一般県道総社足守線等の事業を推進していきます。</li> <li>・岡山総社自転車道（吉備路自転車道）については、安全性等の向上に向けた改善や新規路線の整備を検討します。</li> <li>・生活道路の整備については、安全性、防災性、景観・環境等に配慮し、沿道地域住民との協働により、地域の実情に応じた愛着の持てる道づくりを進めるとともに、地域住民による維持管理活動の充実に努めます。</li> </ul> |
|                              | その他交通<br>施設等           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域拠点に位置する J R 服部駅は、駐輪・駐車場の確保と駅前広場の整備を図るなど、パークアンドライド・サイクルアンドライドに対応する交通結節機能の充実を図り、利用促進に向けた啓発や情報提供等に努めます。</li> <li>・ J R 吉備線の L R T 化について、沿線住民等市民や利用者のニーズを把握し、事業のあり方について検討します。</li> <li>・駅舎のバリアフリー化や改装等の機能向上に向け、関係機関に要望するとともに、バス、タクシーの乗り入れについて働きかけていきます。</li> <li>・路線バスの増発、福祉や環境に配慮した車両の導入等を関係機関に要望していきます。</li> </ul>   |
| 安全・安心・快適な生活環境づくり             | 公園・緑地                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園・広場については、健康増進や憩いの場とともに、避難場所としての機能も踏まえ、全市的な配置バランスを考慮して整備を進めるとともに、地元管理を基本に、維持管理の効率化に努めます。</li> </ul>   |
|                              | 下水道・河川                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共下水道事業山手処理区については、事業費の効果的な運用のもと、事業計画区域内の整備を計画的に進めます。市街化の動向と連動した処理区域について、長期的な観点を踏まえ検討します。</li> </ul>  |

| 方針・項目            |          | 主な取り組み  |
|------------------|----------|---|
| 安全・安心・快適な生活環境づくり | 下水道・河川   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共下水道事業，農業集落排水事業の対象外の地域については，合併処理浄化槽の設置を推奨します。</li> <li>・山手浄化センター，長良，江崎，下林，岡谷，平山，宿の浄化センターについては，適切な維持管理に努めます。</li> <li>・市街地周辺における冠水の解消を目的として，準用河川国府川，準用河川井手川の改修を引き続き進めるとともに，関係機関と連携し二級河川前川等の改修を推進していきます。</li> </ul>  |
|                  | その他都市施設等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の集落地については，必要に応じて生活基盤や情報基盤の整備等を進め，生活環境の改善・向上を図っていきます。</li> <li>・し尿処理施設アクアセンター吉備路については，総社広域環境施設組合で適切な維持管理に努めます。</li> <li>・赤浜に指定されている急傾斜地崩壊危険区域においては，斜面緑化景観への配慮も検討しつつ，住民の安全確保のための整備を推進します。また，必要に応じて治山，治水，砂防事業を行い住民の安全確保に努めます。</li> </ul>   |
| 歴史・文化を活かした地域づくり  |          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・吉備路風土記の丘陵立自然公園周辺に広がる丘陵地や農地等の緑は，田園集落地における歴史的景観として保全します。</li> <li>・当地域では，旧山陽道沿い等の歴史的な街なみ景観や備中国分寺の五重塔等の歴史的建造物・遺構の保全を図るとともに，景観に配慮した建築物の誘導を進めます。</li> <li>・一般県道清音真金線，岡山総社自転車道（吉備路自転車道）においては歴史・文化軸の形成を目指し，岡山市の造山古墳，吉備津神社，吉備津彦神社との連携も視野に入れつつ，観光・レクリエーションのための活用施設としての整備充実を図ります。</li> <li>・サンロード吉備路，吉備路もてなしの館の充実を図るとともに，古代吉備文化発信の拠点施設として，新県立博物館の吉備路への誘致を進めます。</li> <li>・鬼ノ城周辺の北の吉備路では，古代山城の遺跡である鬼ノ城の保全をはじめ，ふるさと自然のみちの管理や里山の景観等地域の特性を取り入れた特色ある整備を行うとともに，歴史的文化的遺産等のネットワーク化に取り組み，自然環境と古代吉備の文化財が融合したフィールドミュージアムとしての活用を図ります。</li> <li>・鬼ノ城へアクセスする道路については，歩行者が安心して通行できるための安全対策について検討します。</li> <li>・自然環境と歴史的景観の保全の観点から，開発行為や屋外広告物の掲出等に対する的確な指導・助言を市民の協力のもとに行います。</li> <li>・画聖雪舟の生誕地である赤浜地区において雪舟生誕地公園の整備を進めます。</li> </ul> |
| 水と緑の環境づくり        |          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・吉備路風土記の丘，吉備史跡の両県立自然公園をはじめ，丘陵地に広がる緑の保全と活用を図ります。鬼ノ城周辺については，森林浴，歴史とのふれあい等のできる場としての活用を図ります。</li> <li>・砂川，血吸川，前川等の河川については，親水空間の創出や河川緑化に努め，水と緑のネットワークの形成を図ります。</li> <li>・里山や農地，社寺林等については，住民が身近に自然と接することのできる空間として，適切な保全・活用策を検討します。</li> <li>・自然観察・レクリエーションの場として，砂川公園，前川河川公園，ふるさと自然のみち等の活用を図っていきます。</li> </ul>  |

【東部地域まちづくり方針】



| 凡     |                    | 例  |                   |
|-------|--------------------|----|-------------------|
| 区分    | 項目                 | 区分 | 項目                |
| —     | 総社市行政界             | —  | 都市軸               |
| - - - | 地域区分界              | —  | 地域間連携軸            |
| 土地利用  | ■                  | ■  | 歴史・文化軸            |
|       | ■                  | ■  | 歴史的景観             |
|       | ■                  | ■  | 公共下水道事業(未整備)      |
|       | ■                  | ■  | 河川                |
|       | ■                  | ■  | 住宅団地              |
| 拠点    | ■                  | ■  | 高速自動車道            |
|       | ■                  | ■  | 広域幹線道路 同左(新規計画)   |
|       | ■                  | ■  | 幹線道路              |
| 文     | ■                  | ■  | 都市計画道路 同左(未整備)    |
|       | ■                  | ■  | 岡山総社自転車道(吉備路自転車道) |
|       | ■                  | ■  | 鉄道                |
|       | ■                  | ■  |                   |
| ■     | 地域拠点(服部駅・岡山県立大学周辺) |    |                   |
| ■     | 集落地生活拠点            |    |                   |
| ■     | 自然観察・レクリエーションの場    |    |                   |
| ■     | 県立自然公園             |    |                   |